

平成 29 年 10 月 31 日

各 位

会社名 東京特殊電線株式会社
代表者名 取締役社長 鈴木義博
(コード番号 5807 東証第 1 部)
問合せ先 経理部長 松島英寿
TEL (0268) 34-5211

業績予想に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 10 日に公表した「平成 29 年 3 月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において開示を見合わせておりました平成 30 年 3 月期の連結業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

平成 30 年 3 月期の連結業績予想（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益(円)
前回発表予想 (A) (平成 29 年 5 月 10 日)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	18,000	2,100	2,090	1,430	210.56
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	16,273	2,019	2,089	2,252	331.57

2. 公表の理由

当社の連結子会社である PT. TOTOKU INDONESIA (以下、トウトクインドネシア) は平成 29 年 4 月 30 日、隣接する他社工場で発生した火災の被害を受け、トウトクインドネシアの工場が類焼しました。これにより合理的な業績予想の算定が困難となり開示を保留しておりましたが、10 月 26 日に公表した「インドネシア子会社の工場火災被害に関するお知らせ（第 3 報）」に記載の通り火災による損害額が確定し、被害を受けた資産に対して支払われる保険金額や今後の事業計画を考慮した合理的な業績予想の算定が可能となりましたので、通期連結業績予想を開示いたします。

注 1. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により業績予想と異なる結果となり得ることをご承知おきください。

注 2. 「参考情報」として、トウトクインドネシアの火災発生後（5 月から 12 月まで）の業績を控除した連結業績見通しを、平成 29 年 3 月期決算短信、平成 30 年 3 月期第 1 四半期決算短信に記載しておりました。

以上